

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	21115
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 文学部	開講場所 (キャンパス・施設)	東広島キャンパス
2. 科目名	哲学の世界		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	根本 裕史 文学研究科		
4. 開講学期	後期 週1コマ		
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 27 年 10 月 6 日 (火) ~ 平成 28 年 2 月 9 日 (火) ※11 月 20 日 (金) も同時刻で行う, 12 月 1 日 (火) を除く 16 時 20 分 ~ 17 時 50 分		
個別開講日	1 回目 10/6	2 回目 10/13	3 回目 10/20
	4 回目 10/27	5 回目 11/10	6 回目 11/17
	7 回目 11/20	8 回目 11/24	9 回目 12/8
	10 回目 12/15	11 回目 12/22	12 回目 1/12
	13 回目 1/19	14 回目 1/26	15 回目 2/2
	16 回目 2/9		
6. 募集定員	10 人 (総授業定員 100 人)		
7. 科目内容・ 授業計画	この講義の目的は、インド・チベットの哲学・宗教思想を原典に沿って学びながら、存在・時間・認識・自我・解脱・救済といった根源的問題について共に考え、その面白さを共有することにある。使用するテキストは、チベットの仏教思想家クンチョク・ジクメワンポ (1728-91) の綱要書『学説宝蔓』である。授業では毎回配布する和訳資料を丁寧に解説すると共に、適宜スライドや映像資料を用いてインド・チベット文化を視覚的に体感できるように工夫する。		
8. 受講料	2,000 円		
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
10. 学習記録	交付する		○交付しない
11. 科目等履修生	受け入れる		
	単位数	単位	
	受入学年	高校 年生以上 (二次募集時 年生)	
	試験・評価		
	特記事項		
12. 開講条件※1 あり・○ない	① 最少開講人数 ( 人) ② 不開講通知日 (7月17日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月18日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと		
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/→広島大学→交通アクセス・地図→東広島キャンパス 広島大学文学部 http://www.hiroshima-u.ac.jp/bungaku/		

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。